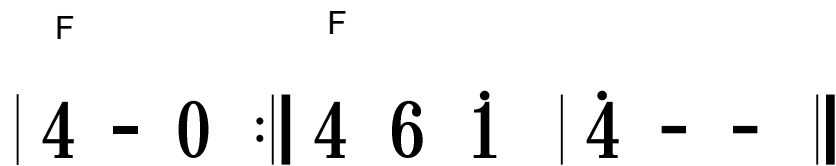
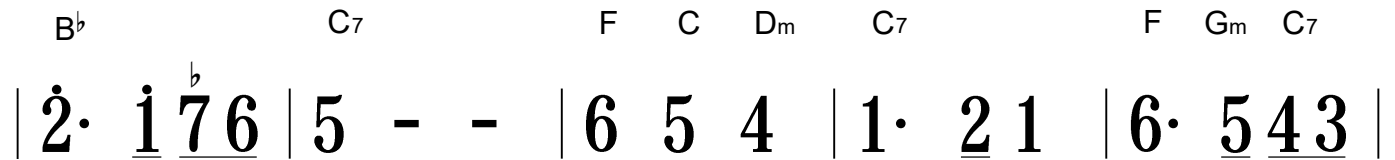
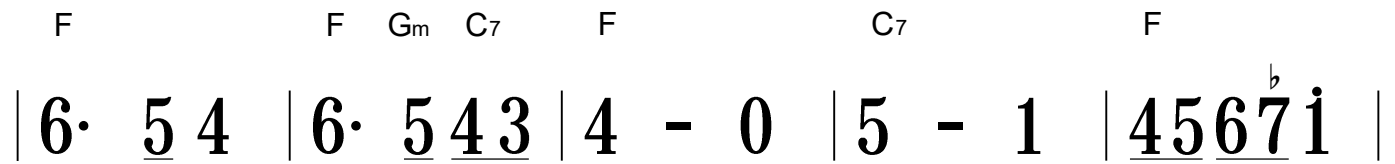
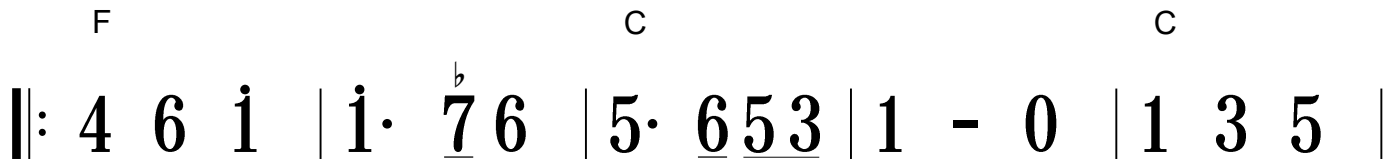
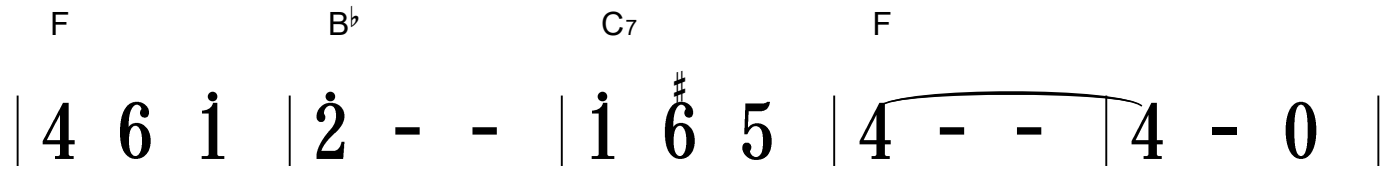


# 冬景色

作者不詳

$\frac{3}{4}$



霧(ぎり)消ゆる 湊江(みなとえ)の  
 舟(ふね)に白(しろ)朝(あ)の霜(しも)  
 いたまだ水鳥(みづとり)の岸(かた)の家(いえ)の  
 声(こゑ)はして  
 鳥(からす)啼(な)きて木(き)に高く  
 人は畑(はた)に麦(むぎ)を踏(ふ)む  
 かげり小春(こはる)のどけしや  
 かへり咲(さ)き花(はな)も見ゆ  
 嵐(あらし)吹(ふ)きて雲(くも)は落ち  
 時雨(しぐれ)降りて日(ひ)は暮(く)れぬ  
 若(わ)し灯(とう)火(か)の野(の)辺(へ)の里(さと)  
 それと分か(わか)じ野(の)辺(へ)の里(さと)の  
 来(き)ずば